

図書館だより

No.15

2018.12.21
担当 学校司書



冬休みの読書 「私の選んだ本一冊」コンクールに向けて

冬休み明けに、「私の選んだ本一冊」コンクールを実施します。おすすめの本の紹介を読書カードにして作るもので、3年生は夏休み前にすでに作っています。1、2年生は冬休み中に作成し、国語の先生に提出してください。

コンクールでは、各学年の金賞、銀賞、銅賞を選び、それぞれにささやかな賞品を差し上げます。図書館に昨年の作品が掲示してありますので、参考にしてください。



冬休みの開館日

12月25日～28日 1月7日～10日

開館時間 9:00 ~ 17:00

1人5冊まで貸出OK! 返却予定日は1月11日



県立図書館からのセット貸出図書

お菓子の本 & 新生活応援する本



お菓子の本

クリスマス、バレンタインデー、ホワイトデーなどにお菓子を作りたい! と思っている人にピッタリの本がそろいました。



新生活応援

～進路の決まった3年生に～

『ゆる自炊BOOK』『10年後に失敗しない未来予想図』『使いこなせたら一人前 社会人日本語』『ビジネスメイクの新ルール』『先生は教えてくれない 大学のトリセツ』など。



新着図書紹介



『沈黙のパレード』 東野圭吾 著

ガリレオシリーズ最新作。渾身の謎（トリック）が湯川たちの前に立ちはだかる。

『家庭教室』 伊東歌詞太郎 著

家庭教室として訪れた家族や子供の問題に真摯に向かい合う姿をオム人バス構成で描いた作品。

『万引き家族』 是枝裕和 著

「犯罪」でしかつなげられなかった家族の在り方。映画では語りつくせなかった物語。

『掟上今日子の旅行記』 西尾維新 著

パリを舞台に描く、美しき忘却探偵 VS 大胆不敵な怪盗のタイムリミット・ミステリー。

『はなちゃんのみそ汁』 安武信吾・千恵・はな 著

33歳で亡くなった母と5歳の娘の約束は、「毎朝みそ汁を作ること。」生きることは食べること。
“生きる力、に心を揺さぶられる感動の記録。”

『空が分裂する』 最果タヒ 著

中原中也賞受賞の若き詩人が、12人の漫画家・イラストレーターと奏でるイラスト詩集。

『幻想映画館』 堀川アサコ 著

不思議なものがよく見える高校生が、商店街の映画館に迷い込み—。生きることをユーモラスに教えてくれる癒し小説。

大館ふるさとカルタが 贈呈されました！

大館市観光協会と大館栗盛記念図書館が、大館の歴史や名所、名物を題材にして制作した「大館ふるさとカルタ」が完成し、その普及版1セットが贈呈されました。

すでに、市内17校の小学校に配布され、ふるさとキャリア教育の教材として使われています。

絵札は市内3高校の生徒が描き、桂桜生も22枚の絵札を描きました。

子どもから大人まで、みんなで楽しく遊びながら郷土への理解と親しみを深めることができるカルタです。見たい人、借りたい人は図書館まで。



大館ふるさとカルタ～桂桜生の描いた絵札。

ビブリアバトルのお知らせ

第3回ビブリアバトルを1月21日(月)に行います。冬休み中に読んだ本で、挑戦してみませんか。

